

臨床研究の情報公開（オプトアウト情報公開）について

当院消化器内科では以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者様への侵襲や介入がなく、通常の診療で得られた診療情報の記録（カルテ）に基づき実施する研究です。このような研究は、国が定めた指針「人を対象とする医学系研究に関する指針」に基づき、対象となる患者様のお一人お一人から直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開するとともに、参加拒否の機会を保障することとされており、これを「オプトアウト」といいます。

オプトアウトの対象となっている臨床研究は以下の通りです。これらの研究に関するお問い合わせ、また、ご自身の診療情報が利用されることを了承されない場合は、当院の倫理委員会事務局にご連絡下さい。また、ご協力の拒否を申し出られても何ら不利益を被る事はありません。

研究課題名：「当院における胃液を用いた PCR 法による H.pylori 診断について」

研究の目的：新しい H.pylori 診断法である胃液 PCR 法の有用性を明らかにすること。

対象となる方：2023 年 11 月～2024 年 3 月に胃液 PCR を施行された方

研究の期間：2023 年 11 月～2024 年 3 月

研究の方法：上記期間で施行された胃液 PCR の結果、その後の除菌治療等の経過について後方視的に検討する。

個人情報の取り扱い：ありません。

その他：本研究によって、被験者が直接受けることができる利益はございません。また、本研究は（既存試料を用いた後ろ向き研究）であり、被験者に直接的不利益は生じません。

実施責任者：福島赤十字病院 消化器内科 亀岡 英介